

地方通信



關東地方

群馬縣桐生市の道路改良計畫

桐生市に於ては都市の體面を發達せしめんが爲めに、都市計畫街路の大道路網と都計街路を決定する所があつた。即ち大道路網としては街路等級を廣路（幅員四十四メートル以上）、一等大路第一類三十六メートル以上、第二類二十九メートル以上、第三類二十二メートル以上、二等大路第一類十八メートル以上、第二類十五メートル以上、第三類十一メートル以上、一等七メートル

地方通信

以上、二等小路四メートル以上と決定し、今回は二等一類、二等二類線を中軸とし大間々宇都宮間府縣道に連絡、二等二類相生村、廣澤村を結ぶ基線と南北天神町を起點に二等一類線、二等一類線を中軸として伊勢崎に至る府縣道に連絡するものを基線に基盤目或は環狀形に補助路線を配し、路線四十七、延長十萬メートルに及ぶものであつて本町五丁目から六丁目の幅員二十メートルが最廣路となつてゐる。

又街路線としては左の通りである。
 ◇幅員十八米以上 本町線（錦町二丁目―天神町三丁目）△桐生驛南線（巴町二丁目―美原町）△錦櫻橋線（錦町二丁目―櫻木町）
 ◇幅員十五メートル以上 赤岩廣見線（相

生村―清水町）昭和通線（西堤町―境野縣）△廣澤線（相生村―廣澤村）
 ◇幅員十一メートル以上 元宿線（元宿町―宮前町）△新川橋線（織姫町―小曾根町）△天神前線（西久方町―東久方町）
 △稻荷橋線（横山町―芳町）△幸橋線（宮本町―芳町）△永樂橋（宮前町二丁目―安樂土町）△常木線（巴町二丁目―清水町）△織姫線（織姫町―境野町）△松原線（櫻木町―廣澤村）△伊勢崎線（廣澤村―笠懸村）△阿佐美線（元宿町―笠懸村）△岩宿線（笠懸村内）△石山線（相生村―笠懸村）△天間々線（相生村内）
 △川内線（西堤町内）△堤町線（西堤町―小曾根町）△山手線（末廣町三丁目―天神町二丁目）△中通線（三吉町―天神町）△桐生川線（清水町―芳町）△境野笠懸線（境野町―笠懸村）
 ◇幅員八米以上 蟹川線（末廣町内）△宮本線（永樂町―宮本町）△淨運寺線（本町六丁目―巴町）△本町西線（巴町―本町）△本町東線（濱松町―東久方町）△東久方線（本町―東久方町）△諏訪北路（本町―安樂土町）△新濱線（錦町―三吉

町) △翠平線(翠平町—濱松町) △兩國橋線(境野町内) △福島線(廣澤村地内) △中里線(境野町—廣澤村) △神明線(廣澤村地内) △久宮線(櫻木町—笠懸村) △足中線(廣澤村—相生村) △相老線(相生村地内) △富士山下線(同) △東橋線(清水町—境野町) △小友線(境野町内) △大同堀線(廣澤村—境野町) △太田大間々線(相生村—笠懸村)

神奈川縣道路事業上に生

じた悲鳴

神奈川縣では十二年度道路事業上鐵飢饉の影響を調査したる所當初豫算總額二、八一四、九一四圓に對し實際所要豫算額は三、〇〇九、三六〇圓となり一九四、四四六圓不足を告ぐることとなつた。其内譯を見るに(イ)豫算編成當時の單價、(ロ)當初豫算、(ハ)現在單價、(ニ)實際所要豫算額、(ホ)不足額(以上いづれも單位圓)、(ヘ)使用鐵材料(單位トン)

▽指定府縣道改修(イ)一一〇(ロ)四〇〇、〇〇〇(ハ)三〇〇(ニ)四五五、七四六(ホ)三五、七四六(ヘ)二、九三

四▽府縣道改修(イ)一一〇(ロ)一八五、〇〇〇(ハ)三〇〇(ニ)一九一、六五〇(ホ)六、六五〇(ヘ)三五▽橋梁新營(イ)一一〇(ロ)二七、六五〇(ハ)三〇〇(ニ)四七一、七三〇(ホ)三一、七三〇(ヘ)一六七▽失業應急道路改良(イ)一一〇(ロ)四四〇、〇〇〇(ハ)三〇〇(ニ)四七一、七三〇(ホ)三一、七三〇(ヘ)一六七▽産業振興道路改良(イ)一一〇(ロ)五〇〇、〇〇〇(ハ)三〇〇(ニ)五一四、二五〇(ホ)一四、二五〇(ヘ)七五▽荒川橋架橋(イ)一一〇(ロ)四八、〇〇〇(ハ)三〇〇(ニ)三三、七〇〇(ホ)五、七〇〇(ヘ)三〇▽多摩川橋架設(イ)一一〇(ロ)二三〇、〇〇〇(ハ)三〇〇(ニ)二六八、〇〇〇(ホ)三八、〇〇〇(ヘ)二〇〇▽指定府縣道改修(繰越)(イ)一一〇(ロ)一五、一六五(ハ)三〇〇(ニ)二二、一九五(ホ)七、〇三〇(ヘ)三七▽府縣道改修(繰修)(イ)一一〇(ロ)七一一、七三〇(ハ)三〇〇(ニ)一七八、六七八(ホ)一、三三〇(ヘ)七▽産業振致道路改良(イ)一一〇(ロ)五

二五、五七〇(ハ)三〇〇(ニ)五六四、〇七〇(ホ)二八、五〇〇(ヘ)一五〇▽十年度災害復舊(去る十六日追加豫算議決)(イ)三〇〇(ロ)四二、九九二(ハ)三〇〇(ニ)四二、九九二(ホ)——(ヘ)八二▽十年度災害橋梁復舊(去る十六日追加豫算議決)(イ)三〇〇(ロ)一四八、二七八(ハ)三〇〇(ニ)一四八、二七八(ホ)——(ヘ)一、三九三▽十年度災害道路橋梁補助(イ)一一〇(ロ)三九、九二一(ハ)三〇〇(ニ)四〇、七〇〇(ホ)七七九(ヘ)四一▽十一年度災害道路橋梁補助(イ)一一〇(ロ)三、八九七(ハ)三〇〇(ニ)四、〇三〇(ホ)一三三(ヘ)〇、七

北陸地方

新潟縣下國道改良の竣工

新潟縣下十號國通路線中新潟新發田を結ぶ一部改良工事は過日土工したる所同地方に取つては頗る交通上關心をもつもので四月十五日に盛大な工式を舉行された。

石川縣道路工事方針定まる

石川縣に於ては總工費三百七十五萬圓、五ヶ年繼續事業として道路の大改良工事を施行することになつたが、其の根本的方針として次の通決定した。

現在の幹線道路は六百八十キロに上り、未改修の部分は二百六十キロであり、本年度には能登、加賀にわたつて幹線五本を選び、約七十キロの改良に當る腹案であり、總選舉終了後に當局は地元とも負擔金問題につき折衝し慎重に改修路線及び改修箇所を詮考、遅くとも六月には起工にかかる意向である。

福井縣の道路改良事業

福井縣には近代交通界の寵兒たる自動車の走り得る道路なしと評せられ、交通上は勿論産業の振興上支障の大なるものがあるので、道路改良の促進を圖ることとなつたが、本年度に於ての改良施工路線は下の通り決定した。本年度の總工費額は四十五萬圓である。

福井加賀吉崎線針原—下兵庫間△勝山金

地方通信

澤線谷トンネル△福井八幡線品ヶ瀬—境寺間△小濱園部線染谷△松岡勝山線北島—中島間△武生今庄鯖波湯尾△東郷朝日線杉本—上石田△鮎川福井線海老助—染谷△總工四十五萬圓△延長一萬八千メートル

東山地方

岐阜縣下國道改良の進捗

岐阜縣下で總工費七十萬圓を以て架橋工事中なる木曾川橋は其の工事着々進捗し九月には落成を告げて渡橋式が行はるゝこととなつたが、新木曾川橋から羽島郡柳津村地内で十二號國道路線笠松國道に聯絡せしむる新國道工事もいよ／＼工費十五萬圓を着工することとなつた。同國道は羽島郡松ヶ枝村から柳津村に至る延長七百七十メートル、有效幅員十一メートルで路面はコンクリート舗装とする設計である。なほ同國道は柳津村笠松國道との連絡地點で竹ヶ鼻鐵道を横斷するが交叉點で竹ヶ鼻鐵道線路を高架式として新國道と交はるはずで明春

までには完成開通を見る豫定である。

岐阜縣道路工夫の初表彰

岐阜縣羽島郡八劍村高見清六氏は道路修復の功勞者として十日宮野知事から表彰された同氏は大正二年岐阜土木出張所の修路工夫となつて以來今日まで二十五ヶ年間勤續して同出張所内の各道路修復に努めこの間鐵道方面、縣交通協會などからもしばしば表彰された篤行者である。この種の表彰は本縣として同氏が嚆矢である。

近畿地方

兵庫縣東部の散步道

兵庫縣では阪神國道業平橋以南海岸に至る蘆屋川西岸の散歩道を美觀的に施工しつゝあるが、其の完成も間近くなつた。即ちいま西岸に蘆屋の名物、松樹を數間ごとに植ゑてゐるが、海岸まで百七十本ずらりとならぶはずで、こゝ十日餘で植樹を終ることになつてゐる。東岸も平田橋まで松が植ゑられ道路もアスファルトで明粧される。

四 國 地 方

愛媛縣松山市内改造工事

竣工

國道二十四號線中松山市新立橋から唐人町大街道を経て一番町に通じてゐた市内道路の變更工事は内務省の直營によつて昨年四月以來施行中のところ新立橋から松山中學西を経て御寶町で一番町に合する新道路が工費十八萬圓を要して完成した。

高知縣幡西七ヶ町村陸運

業者の道路愛護會組織

公共奉仕と自治の精神に基く本縣の道路愛護運動は僅々二年の間において異常の發達を遂げ、先達縣にも劣らない實績を示しつゝあるが、幡多郡三原村外平田、山奈、中筋橋上、宿毛、和田六ヶ町村にわたる幡西陸運業組合では各愛護會の勞力奉仕により道路の恩恵を受くる事いよいよ大なるを感じ、百三十名の會員は自分等としてもこ

地方通信

のまゝではをられぬと協議の結果、縣の獎勵規程により幡西陸運業組合道路愛護會を組織し、會則を定め、會員は各區の道路愛護日には必ず參加して事業を行ひ、暴風雨出水等に際しては道路上の散亂物を迅速に取除き、或は橋梁等の流失損壞を保護し、または惡水の通過排除に留意する等十分の活躍を期することゝなつた。役員左の如し（會長）田中善次（副會長）栗原岩太郎（區長）北本熊太郎、小笠原房太郎、岡崎伊太郎、松本義一、堀本勝治、杉本國吉なほ作業參加地域は三原村地内府縣道および町村道總延長四一・キロ五二〇互りに從來この地方は地理的に僻在して當局の手が十分に行届きかねてゐた所とて、陸運業者の自發的奮起は地方愛護會に一段の力を添ゆるものとしてその美譽を讃えんと共に今後の活動を期待されて居る。

高知縣足摺岬の遊覽道路の開通

幡多縣南端足摺岬は風光が雄大絶佳でありながら、交通不便のため世に出でず埋れて居たが、幡多支廳土木課では同郡清水町

松尾より同岬伊佐部落間六五三〇米を昨年度は工費四萬圓を計上し、職員二米八〇の改修道路工事中であつたが、このほど漸く完成したので、一日から清水渡場より同岬まで開通した。同岬には四國八十八ヶ所札所三十八番金剛福寺があり、海岸眺望の雄大、熱帯植物の叢生林は餘りにも有名であり、また松尾海岸白礁、黒潮の渦巻きも珍らしく、今後は同岬一帯は絶好のドライブ・ウエーとして觀光客が押寄せるだらうと豫想されて居る。

九 州 地 方

福岡縣福岡市内街路の美粧

大福岡市の玄關博多驛より吳服町交叉點にいたる幹線道路は、その兩側に空地や古い木造建築物多く、かつ街路幅員も狭く、都市美を甚だしく損じてをり、外來客に對し惡印象を與へるので、かねて同路點の美裝化が問題となつてゐたが、縣都市計畫課では市當局と協力、いよゝゝ明年度から博多驛、吳服町間街路の擴張美裝工事を行ふ

こととなり、同課においてこれが計畫を進めてゐる。

同路線は現在幅員二十七メートル、延長七百メートルあり、これが幅員を九メートル擴張して全幅員三十六メートルとし、兩側に四メートル五〇の歩道を設け、街路樹を植ゑるのであつて、これはすでに完成近い吳服町交又點より築港に至る路線に接續これによつて近き將來において博多驛築港間千六百メートルには福岡市における最大幹線路が出現するわけである。

福岡縣國縣道の A T 式塗裝の施工

福岡縣に於ては昭和十年以來研究施工した A T 式塗裝路面改良工事が建設經費や維持費が少なくてすむ許りでなく砂塵の發生を防止し硅肺を防ぐことが出來て沿道居住者の保健上頗る有効であることが過去三ヶ年の成績によつて立證せられると云ふので十二年度には總工費廿萬圓で百キロの國府縣道に塗裝工事を施し、特に二號國道中門司——福岡間の未施工冊餘キロに同塗裝を近く實施することになつた。

なほ十三年度には更に相當廣範圍の道路塗裝計畫を樹て將來には縣内の道路三千八百キロを全部塗裝して道路改良による縣民の保健向上を圖ると云ふことになつて居る。

熊本縣下神瀬橋の渡初式舉行

熊本縣球磨郡神瀬村地内神瀬橋は神瀬村と肥薩線白石驛とを結んで球磨川に架せられたもので、久しき渡船禍から免かれた次第である。同橋の施工は完了したので四月十五日盛大に渡橋式を舉行した。

朝鮮地方

昭和十二年より二ヶ年の繼續事業として六十八萬圓の巨費を投じて多年待望されてゐた清津、羅南の一等道路を改良鋪裝することになつたことは既報の如くであるが、これが設計、用地調査に道土木課では後藤課長以下全員大童の態で大體五月初旬まで完了、土地買収のうへ着工される豫定である。今回の鋪裝は相當大掛りなもので現在

の清津、羅南を結ぶ一等道路を基礎として幅二十八メートルとし、兩側に三メートル五〇の人道を設け中央七メートルが高速道路、これと人道との兩側七メートルづつを車道とし、方法は北鮮の道路に最適とみられてゐるテルホードの上にマカダム式鋪裝を行ひ、さらにアスファルトを塗るのであるが、アスファルトの塗方については總督府と打合せ完成前の來年末決定することにして研究を重ねてゐる。また人道と車道の間には側溝を設け、人道には並木を植ゑて美觀を添へる豫定である。これに伴ふ兩區域内の四橋梁は道路完成後總額約三十萬圓で改築されるはずである。

風吹けばひとときさやく葉かくれに

青き胡瓜の見えにけるかも

大村由太郎

ねむの花時の雨にそぼぬれて

山こえて行く馬の背に散る

柿田 淡雪